

いこう yaほどが ya!

ガイドボランティア活動を紹介します。

ガイドボランティア（以下、ガイボラ）活動とは、特別支援学校や個別級に通う児童・生徒の通学、日中活動施設への通所、習い事や買い物、散歩などの外出時に付き添う有償のボランティア活動です。

今年、支援学校の高等部に入学した生徒さんは、小学校4年の時から同じガイボラさんから朝の登校の支援を受けています。昨年度までは支援学校のバスポイントまででしたが、今年度からは駅で待ち合わせ、電車、バスを乗り継いで学校まで付き添ってくださっています。

「お付き合いさせていただき、早くも7年が過ぎます。成長していく姿を見せてもらいこちらが励まされています」と活動中のガイボラさん。

生徒さんとそのお母さんはガイボラさんにととても感謝されています。これまでの間、支援するうえでの苦勞もあったと聞いていますが、日々の積み重ねで気持ちを交わせるようになった様子を感じることが出来ました。

このように、移動情報センターでは支援を必要とする方の希望に寄り添いつつ、ガイドボランティアさんが安全に安心して活動いただけるよう、フォローしながら調整をすすめています。

ガイボラを募集しています

既にガイボラ活動されている方は、大学生や主婦の方、お仕事をリタイアされた方など様々。それぞれにやりがいを感じながらボランティア活動として取り組んでいただいています。

「子どもたちの成長が楽しみ!」「笑顔が見れて元気になれる!」「生活リズムが規則正しくなった」といった声も!

週1回、月1回の活動でも構いません。ガイボラとして活動いただける方を募集しています。活動に関心のある方は保土ヶ谷区移動情報センターにお問合せください。

★ガイボラの活動ができる方：18歳以上、ヘルパー等の資格は不要

問い合わせ：保土ヶ谷区移動情報センター

Tel : 045-332-2479 / E-mail : idou@shakyohodogaya.jp



横浜市ガイボラ事業の紹介はこちら



ガイボラ研修会・茶話会

毎年、障害理解を深めたりガイボラ活動の参考となる研修会と、ガイボラ同士の情報交換のための茶話会を開催しています。

今年度の研修会は「障がいのある方が地域でくらすために ～ボランティアがいてくれるから～」との題で障害のある方が住むグループホーム職員さんに講師として来ていただきました。障害のある方のこれまでの歴史をお話し

いただくとともに、障害のあるなしに関わらず、すべての人がその人として受け入れられる温かな社会になってほしい、そして、それにはボランティアさんの存在が大きいというお話しでした。

参加したガイボラさんのアンケートでも、内容が良くわかったとの感想を多くいただきました。

その後には茶話会も開かれ、研修を聞いた感想を含め、日頃どんな活動しているかや、悩みなどを共有しました。

ガイボラ活動の参考になるよう、これからも研修や意見交換会を企画していきます。



移動情報センターとは・・・

外出に困難を抱える障害者等からの相談に応じて、支援制度のご案内やサービス事業所等の紹介・コーディネートを行います。

(相談無料)

◎ たとえばこんなときご相談ください

ガイドヘルパーやガイドボランティアについて教えてほしい。

車いすのまま送迎してくれる事業所はありませんか。

子どもの学校への通学を手伝ってくれる人はいますか。



保土ヶ谷区移動情報センター（保土ヶ谷区社会福祉協議会内）
月～金・9：00～17：00（土日祝・年末年始除く）

Tel:045-332-2479 Fax:045-334-5805

E-mail：idou@shakyohodogaya.jp

※移動情報センターは横浜市からの委託により運営しています。

